

人と地域

1 安心して子どもを産み育てられる環境の整備

- (1) 子育てに対する不安や負担感の軽減に向けた包括的な子育て支援策の構築と受け手に対する効果的な情報の発信
- (2) 育児の孤立化の防止、地域全体で子育てを支え合う気運の醸成

待機児童の解消を目指し、市町村が行う保育所等整備の支援、必要な保育人材の確保等の保育環境の整備とともに子育て支援情報の効果的な発信を進める。

保護者同士の交流の場の提供や子育て家庭の訪問等を進める。

新規

保育の受け皿確保のための施設整備緊急対策事業

地域型保育事業所の設置を推進する市町村への補助。

保育環境の整備



一部新

保育人材総合支援事業

保育士養成校や保育関係団体、雇用関係機関と相互に連携しながら保育人材の総合的な確保対策を実施。

新規

子育て世代包括支援センター設置促進事業

妊娠期から子育て期まで切れ目のない支援を行う「子育て世代包括支援センター」の設置を促進し、市町村において支援が必要な家庭の早期把握・早期支援を実施。

子育てのイメージ



2 子どもたちが心豊かにたくましく育つ社会の実現

- (1) 学力に加え、想像力や思考力、構築力などを高める教育の充実
- (2) 妊娠・出産・子育てと教育、社会経験までの切れ目のない支援の充実

新しい時代に求められる資質・能力を高める教育の充実に努める。

結婚・出産・子育てに対する切れ目のない支援とともに、豊かな心や人間性を育むことができるよう支援していく。

復興を担う アクティブ・ラーナー育成事業

地域課題等を題材とした課題探究学習において子どもたちが主体的に学び、考えを発表するなど、復興を担うたくましい人材を育成。

一部新

結婚から子育てまで みんなで支える環境整備事業

「ふくしま結婚・子育て応援センター」を運営し、結婚・妊娠・出産・子育てのライフステージに応じた各種事業を実施。

マッチングシステム「はぴ福なび」



審議会意見(要約)

県の対応方針(要約)

施策への反映状況
平成30年度の主な事業

審議会意見(要約)

県の対応方針(要約)

施策への反映状況
平成30年度の主な事業

審議会
意見(要約)

(3) いじめや風評に負けないための教育の充実
(4) 子どもの頃から地域の魅力に多く触れる機会の確保と充実

県の
対応方針
(要約)

放射線や防災等に関する正しい知識を身につけ、児童・生徒が自ら考え、判断し、行動できる力の養成に努める。

地域(郷土)や職業と関わりのある様々な体験活動の機会の確保と充実に努める。

施策への
反映状況
平成30年度
の主な事業

地域と共に創る放射線・防災教育推進事業

災害や放射線等に関する問題、取組等に目を向け、自ら考え、判断し、行動できる力を育成。

新規
ふくしまの未来を拓く産業人材育成事業

体験学習活動やインターシップの充実を通じて、児童生徒の職業人としての資質や能力の向上、勤労観・職業観の育成、地域に貢献できる産業人材を育成。



審議会
意見(要約)

3 地域資源を生かした地域活性化の推進
(1) 多様な地域資源への気づきと、地域の魅力の効果的な発信
(2) 「地域おこし協力隊」への任期終了後をも見据えた支援の充実

県の
対応方針
(要約)

外部の視点も取り入れ、地域の多様な価値・魅力の発見と効果的な情報発信を支援し、個性あふれる地域づくりを推進する。


起業や就農等に向けた技術研修等の開催など、地域おこし協力隊が地域づくりの担い手として活躍できるよう支援していく。

施策への
反映状況
平成30年度
の主な事業

新規
スタートアップふくしま尾瀬事業

高校生、大学生等や留学生を対象に尾瀬の優れた自然環境を体感するツアーやアウトドア関連企業と連携したフェスティバル等を開催。

参加者等のSNS、PR動画、雑誌などを活用し、地域の魅力を国内外へ発信。



市町村復興・地域づくり支援事業

地域おこし協力隊等の研修など、受入体制の整備による地域定着の支援。

審議会
意見(要約)

(3) 山林の適切な管理と木質バイオマスの利活用による経済の地域内循環の促進、地域の雇用を支える仕組みの構築

4 避難者の生活再建支援

(1) 避難を続けている県民への生活再建に向けた多様な支援策の提示

森林保全と災害の未然防止とともに、木質バイオマスの利活用促進等による地域の木材需要拡大と森林資源の有効活用に努める。

避難元・避難先の自治体や支援団体等と連携を図りながら、避難生活を続ける県民の生活再建に向けた各種支援を継続していく。

県の
対応方針
(要約)

ふくしまの低炭素社会づくり推進事業

住宅への県産材利用拡大に向けた普及活動やペレットストーブ及び薪ストーブの導入など、森林資源の有効活用によるCO2排出削減に貢献する取組を支援。

新規

避難市町村生活再建支援事業

家賃賠償が平成30年3月までの世帯に対し、国や避難元自治体等と連携を図りながら家賃賠償終了後の一定期間の家賃等を支援。

戸別訪問等の意向確認により支援を必要とする避難者の生活再建を促進。

復興支援員の訪問



施策への
反映状況
平成30年度
の主な事業

活 力

1 風評払拭とブランド力向上に向けた取組の推進

(1) 食の安全や産地ブランド力強化につながるためのGAP(農業生産工程管理)の認知度向上とGAP取得に向けた支援の充実

(2) 風評払拭のための県民自らによる積極的な地産地消の推進

研修会の開催等によるGAPの取得支援、認証取得者情報の公開等による消費者の認知度の向上や信頼性の確保に努める。併せて、パッケージの改良等によるブランド力強化を進める。

県産食材の安全性に関する知識の普及や啓発、気運醸成による地産地消の更なる推進に努めていく。

一部新

第三者認証GAP取得等促進事業

認証取得経費の助成や研修会の開催等により第三者認証GAP等の導入を支援。

認証農産物の情報サイトの開設や県独自認証制度のFGAPマークの貼付により消費者の認知度向上と信頼確保を図る。

GAP取得に向けた研修会



一部新

ふくしまプライド 農林水産物販売力強化事業

効果的・戦略的なプロモーション展開、パッケージング向上によるブランド力強化を図る取組を支援。

県産農林水産物のおいしさと安全性をPRする消費拡大キャンペーンを実施するとともに、学校給食等における県産食材の利用を支援。

県の
対応方針
(要約)

施策への
反映状況
平成30年度
の主な事業

審議会
意見(要約)

2 観光・交流の拡大に向けた取組の推進

(1) 教育旅行の回復に向けた取組の充実と観光施策の更なる展開

3 再生可能エネルギーの導入促進

(1) 太陽光発電に加え、多様な再生可能エネルギーの利活用の拡大

県の
対応方針
(要約)

誘致キャラバンの積極的な展開、ホープツーリズムの推進や近隣県等と連携した観光施策の広域的な展開を進める。

「再エネ100%・先駆けの地」の実現に向け、多様な再生可能エネルギーの利活用促進に努める。

施策への
反映状況
平成30年度
の主な事業

福が満開福のしま観光復興推進事業

浜通りの復興に焦点を当てたホープツーリズム、地域の観光魅力づくりの支援、テーマ別観光周遊企画の展開、閑散期の誘客強化(秋冬観光キャンペーン)等を実施。



一部新

チャレンジふくしま

再生可能エネルギー普及拡大事業

地域と共生する再生可能エネルギー事業の立ち上げ支援。家庭や地域における導入の促進。



審議会
意見(要約)

4 若者の県内還流に向けた取組の推進

(1) 首都圏に進学・就職する若者たちに向けた効果的な情報の発信

県の
対応方針
(要約)

県内外の学生に対する県内企業の情報発信、インターンシップの推進、就職相談から職場定着までのワンストップ支援等を進めていく。

施策への
反映状況
平成30年度
の主な事業

一部新

福島に来て。交流・移住推進事業

交流人口や関係人口の拡大、本県の魅力の情報発信(30歳の同窓会(仮)等)、移住者等の受入体制の強化、市町村等が行う受入環境整備に向けた取組への支援。

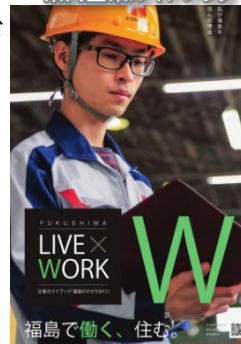


一部新

ふくしまの企業情報発信事業

合同企業説明会、県内企業ガイドブックの配布、企業PR動画配信の実施。

県内企業ガイドブック



ふくしまで働こう！就職応援事業

県内・東京の拠点における就職相談から就職後の職場定着までのワンストップ支援。

安全と安心

1 健康づくり・健康管理の取組の推進

(1) 避難者が県内どの市町村でも検診を受けられる体制の構築

(2) 浜通り地方の医療提供体制の維持に向けた広域的支援体制の構築、人材・設備等の支援の充実

避難者の検診体制について関係機関と協議し、検診機会の拡大を進める。

施設・設備の整備や医療従事者の確保・育成、関係団体との連携強化等を通じて、避難地域や隣接地域における医療体制の確保・充実を図る。

県内避難者のがん検診機会拡大事業

避難者が受けやすいがん検診体制を協議し、検診機会の拡大を図る。

新規

ふたば医療センター附属病院運営経費

二次救急医療をはじめとする双葉地域に必要な医療の確保と近隣地域の二次・三次救急医療機関の負担軽減のため、「ふたば医療センター附属病院」を運営。

消防機関・県立医科大学等と連携し、多目的医療用ヘリを運航。

ふたば医療センター附属病院 (イメージ)



(3) 医療人材の偏在対策と人材確保に向けた取組の一層の推進

県内外からの人材確保やキャリア形成の支援等を進める。

ふくしま医療人材確保事業

県内の医療提供体制の回復及び復興に繋げるため、震災で離職した医療従事者の流出防止を図る医療機関等を支援。

医療従事者の確保・育成



思いやり

審議会
意見(要約)

1 思いやりと誇りあふれる地域づくりの推進

(1) 地域における世代間交流の促進と、子どもが自然と触れ合う機会の確保・充実

県の
対応方針
(要約)

学校・家庭・地域で子どもを育てていくという視点に立ち、学校内外を通じた様々な体験活動の機会の確保・充実を図り、地域への愛着心や誇りを育んでいく。

施策への
反映状況
平成30年度
の主な事業

地域学校協働活動事業

地域と学校が双方向で連携・協力し、ボランティア活動をはじめ様々な体験活動等を実施するなど、地域全体で将来を担う子どもたちを育成する新たな体制づくりを推進。

地域と児童生徒協働の清掃活動 幼小中連携の世代間交流活動

